

# 北朝鮮問題

# 南北対話の動きを歓迎 国際社会は協力を

NHK日曜討論インタビューで

## 共産党・志位委員長が表明



▲NHKテレビより

日本共産党の志位和夫委員長は、1月7日、与野党党首に内政・外交の重要課題について聞く今年最初のNHK「日曜討論」に出演しました。志位氏は、経済政策、憲法9条改定、沖縄米軍基地問題などとともに、北朝鮮をめぐる対話の動きが出ていることに対し、日本共産党の基本的立場を表明しました。紹介します。

◆NHK解説委員 最後に、北朝鮮への向き合い方です。対話の兆しが、年が明けて少し出始めたようにも見えますが、安倍総理は“まだまだ、対話のときじゃない”と言っています。志位さんはいかがですか。

◆志位委員長 私は、いまの(南北)対話の動きを歓迎したいと思うんですね。もちろん、北朝鮮の核・ミサイル開発は絶対に認めるわけにはいきません。同時に、戦争は絶対に起こしてはいけないということは、みんなの願いだと思います。そうしますと、「対話による平和的解決」、これが唯一の解決策だと思います。

今度の対話の動きというのは、(韓国)の文在寅

(ムン・ジェイン)大統領も、(トランプ大統領との電話会談で)「まず南北で対話することが、米朝対話の雰囲気づくりにつながる」ということもおっしゃっている。ですから、これは、私は歓迎すべき動きで、ぜひこれは(国際社会が)協力して成功させていくことが大事だと思っています。

### 対話否定くりかえす安倍首相

同番組で安倍首相は、北朝鮮と韓国との南北対話が行われるという状況のもとでも、「対話のための対話は意味がない」と「対話否定論」に繰り返し固執。軍事費拡大の考えも強調しました。

## 北朝鮮問題の平和的、外交的解決に全力!!

北朝鮮の核、ミサイル開発は絶対に許すことができない暴挙です。同時に悲劇をもたらす戦争は絶対におこしてはなりません。そのために米朝の直接対話が必要です。今回の南北対話の動きが米朝対話へと進展していくよう、日本政府も動くべきです。一緒に声をあげましょう。



参議院議員(東京選挙区選出)

きらよしこ

# 吉良よし子

# 日本共産党

東京  
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2018年1月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可